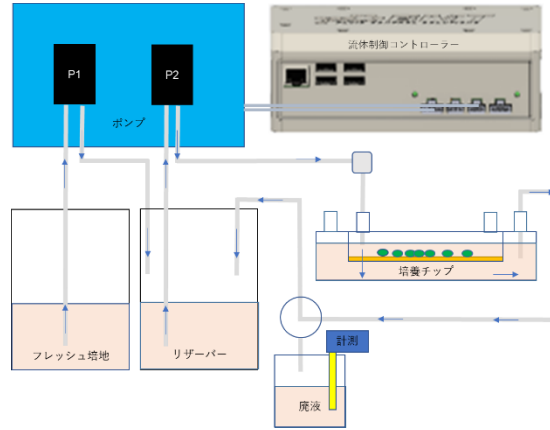
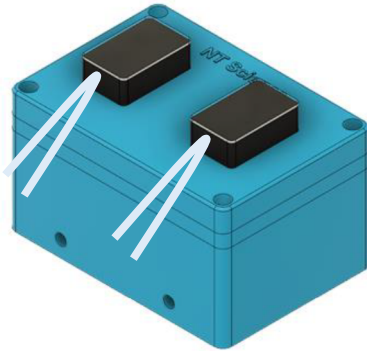


マイクロ送液・還流ポンプユニット

MFCPP シリーズ



三次元細胞培養用循環システム構築例

主な用途

- 還流細胞培養（培養液循環）
- ライブセルイメージングにおける培地供給
- バイオ系の濃度勾配形成送液
- 各種マイクロ流体チップへの試薬導入

MFCPP シリーズの特徴

- 2ch デュアル送液のプラグインデバイス
ポンプユニットはプラグインユニットとしてのご提供の為、プログラム式マイクロ流体制御コントローラー（別売）との接続だけで簡単にマイクロ流体制御システムが構築できます。
- マイクロ流量連続循環送液
ペリスタポンプなので、ナノやマイクロ流量での連続循環送液も可能です。
- 交換/滅菌可能なヘッド
チューブヘッドは交換可能です。オートクレーブ用の耐熱強化タイプもあります。
- 微細で広い流量範囲※
M タイプ：5 μ l～1100 μ l/min \pm 20% N タイプ：30nl～40 μ l/min \pm 20%
※水、無負荷の場合です。実際の流量範囲は、媒体や設置条件などにより変化します。

NTサイエンス合同会社 〒460-0011 名古屋市中区大須 1-7-14 パーク IM ビル 2F

TEL : 050-5539-2240 FAX : 050-3153-7530 Email : info@nt-science.jp

URL : www.nt-science.com

- 双方向送液、吸引/注入が可能

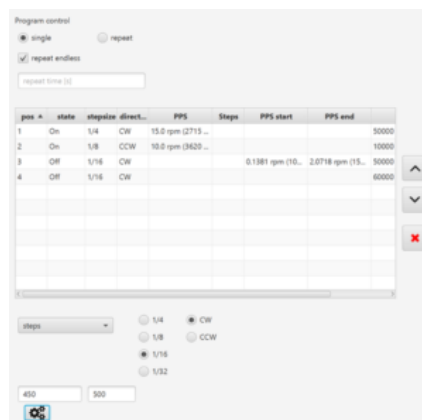
流れの向きもポンプの回転方法(CW/CCW)を変えるだけで簡単に変更することができます。各チャンネルを別方向に回転させることも可能です。

- プログラム制御機能

コントローラソフトより個別のチャンネルに対するポンプ回転数（概算流量）、回転方向（送液方向）、運転/休止時間、流量勾配などを設定できます。

<流量勾配制御機能>

流量の初期値/最終値と動作時間を設定すれば流量上昇/下降勾配を伴ったプロトコルも実施できます。



- モジュールによる拡張性、システム構築

コントローラPCソフト上では無制限に接続ポンプ台数を増やすことが可能で、接続された全てのポンプを制御できます。バルブコントローラユニットを追加することでピンチバルブやソレノイドバルブを同じ流体系へ追加し、同じPCソフト上にて同期させることも可能です。

※デフォルトの2チャンネルポンプユニット1台につきポンプコントローラユニットも1台必要です。



MFCPP シリーズの仕様

- 駆動：ステッパーモーター
- 外径寸法：L100xW70xH66mm（突起部を除く）

型式	チューブ 材質	ポンプチューブ径(mm)		流量範囲(μl/min ± 20%)	
		P1	P2	P1	P2
MFCPP-M1010S	シリコーン	Φ1.0xΦ2.0	Φ1.0xΦ2.0	15~1100	15~1100
MFCPP-M0505S	シリコーン	Φ0.5xΦ1.5	Φ0.5xΦ1.5	5~400	5~400
MFCPP-M0510S	シリコーン	Φ0.5xΦ1.5	Φ1.0xΦ2.0	5~400	15~1100
MFCPP-M1005S	シリコーン	Φ1.0xΦ2.0	Φ0.5xΦ1.5	15~1100	5~400
MFCPP-N0505S	シリコーン	Φ0.5xΦ1.5	Φ0.5xΦ1.5	0.03~40	0.03~40
MFCPP-N0505O	オレフィン	Φ0.5xΦ1.5	Φ0.5xΦ1.5	0.03~30	0.03~40

※仕様等は、予告なく変更になる場合があります。

NTサイエンス合同会社 〒460-0011 名古屋市中区大須1-7-14 パークIMビル2F

TEL : 050-5539-2240 FAX : 050-3153-7530 Email : info@nt-science.jp

URL : www.nt-science.com